

株式会社シシ 安全報告書

2024-25 年度

御嶽スキー場

御岳第 7 クワッドリフト

御岳第 5 クワッドリフト

御岳第 4 ペアリフト D 線

株式会社シシ

代表取締役 岩堀 翔太

1、利用者の皆様へ

日頃より御嶽スキー場をご利用いただき誠にありがとうございます。又、当社の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、安全の確保を経営理念に掲げ、法令の順守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや、安全の実態について皆様にご理解いただくために公表するものです。今後も皆様からの声を、輸送の安全に役立てていきたいと思っております。

2、輸送の安全を確保するための基本方針

「安全の基本方針」を以下のように掲げ、社長以下職員に周知徹底をはかります。

- ① 一致団結して輸送の安全に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し厳正、忠実に職務を随行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④ 職務の遂行にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いを行います。
- ⑤ 事故、災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行います。
- ⑥ 情報は遅れず迅速正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な確変に取り組むよう努めます。

3、安全目標

令和4年(2022-2023)の安全目標

- ・索道事故ゼロ(無事故)
 - ・整備不良によるトラブルゼロ
 - ・索道スタッフの労災事故ゼロ
- を目標とし安全確保に努めます。

4、事故発生状況、及びその対策

- ① 索道運転事故
本年の索道事故件数 …… 0件
- ② 災害(地震、暴風、豪雪)等
災害等 …… なし
強風による運休(全面運休日数) …… 7日
- ③ インシデント(事故兆候)
国土交通省への報告インシデント ……0件
- ④ 行政指導 ……なし

5、輸送の安全を確保するための取り組み、研修・訓練

- ① (救助訓練) 2023/12/8 実施
- ② (予備原動立上げ・運転訓練) 2022/12/1 第7クワッド、 2023/11/26 第5クワッド
- ③ (中途採用者への個人研修)
中途採用者には採用時随時基本研修を実施し、勤務配置後は個人レベルに合わ

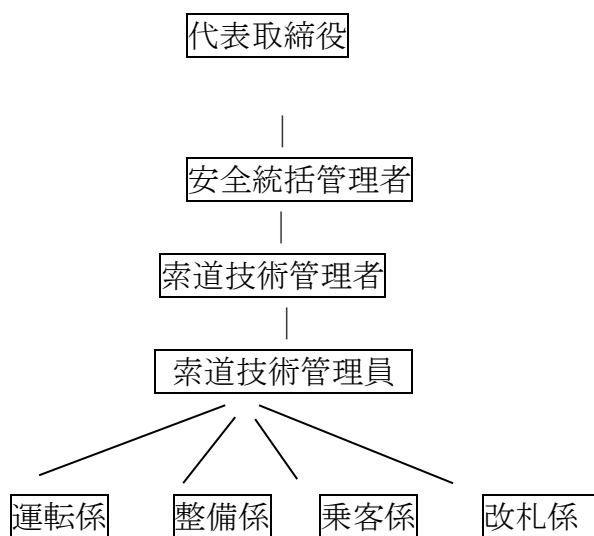
現場リーダーの指導及び技術管理者が巡回指導を実施。



6.安全管理体制

当社索道における安全管理体制は下記のとおりです。

代表取締役をトップとし各責任者の責務を明確にし、毎日営業開始前にミーティングを行い、安全意識向上を図っています。



安全統括管理者：索道運輸安全確保に関する業務を統括する。

索道技術管理者：索道運行管理、索道保守管理その他技術上に関する業務を統括する

索道技術管理員：索道技術管理者指揮下、索道技術管理者行う業務を補

7 安全のための整備,投資(主な整備)

第4D ペアリフト

- ・索受上下線センター調整
- ・常用制動機更新
- ・非常用制動機更新
- ・制動装置油圧ユニット更新

第5クワッドリフト

- ・減速機(オーバーホール)整備
- ・冷却ダクトファン更新
- ・原動滑車ゴムライナー交換
- ・モーター整備(オーバーホール)
- ・原動滑車軸組整備(オーバーホール)

第7クワッドリフト

- ・場内スイッチ更新(山麓・山頂)・脱索検出装置更新
- ・制動機ユニット更新
- ・通信ケーブル更新